

文化・芸術

《基本目標・主な施策》

Ⅲ 心に豊かさをもたらす文化の保護と振興を図る (文化芸術)

- 1 創造性を育む文化・芸術活動の推進・継承
- 2 文化財の保護・活用
- 3 市史編さん事業の推進



▲道作1号墳発掘調査の現地説明会の様子。多くの見学者が訪れ、説明に耳を傾けていました。

1 創造性を育む文化・芸術活動の推進・継承

印西市の文化・芸術振興を図るために、生活に密着した市民の文化・芸術活動を支援するとともに、さまざまな活動の機会が提供できる環境の整備に努めている。

(1) 文化芸術に触れる機会の拡大

①文化芸術事業の充実

【リーディング施策関連事業】

○文化ホール主催事業等の実施

(※P114～115参照)

(2) 市民の自主的な活動の支援

①文化芸術活動の支援

○市民文化祭の実施

広く市民に日ごろの文化・芸術活動の成果を発表する場を提供するため、第23回印西市民文化祭を開催する。

展示、大会、催し、発表の各部門を10月31日から11月25日にかけて開催する。

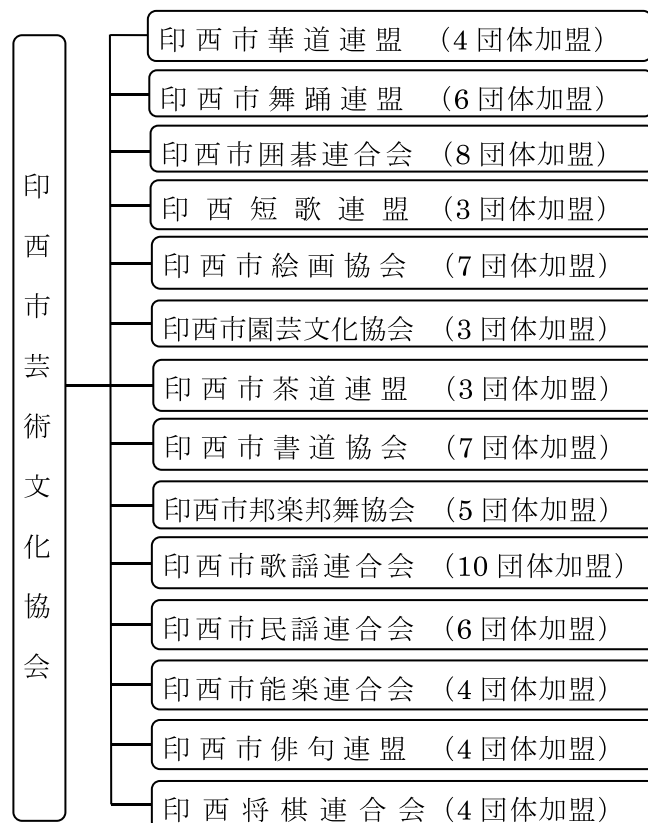


▲第22回市民文化祭大正琴演奏・体験会

| 部 門 | 内 容 |
|------|---|
| 展示部門 | ・ 絵画展 ・ 書道展 ・ 華道展 ・ 手工芸展 ・ 写真展 ・ 山草・盆栽展 など |
| 大会部門 | ・ 俳句大会 ・ 短歌大会 ・ 囲碁大会 ・ 将棋大会 など |
| 催し部門 | ・ 茶道、陶芸、押花作品作り体験 ・ 鉄道模型運転会 ・ 大正琴演奏体験 など |
| 発表部門 | ・ 舞踊、歌謡、民謡、能楽、 邦楽邦舞、合唱、ダンスなどの 発表イベント |

○芸術文化団体活動への支援

印西市芸術文化協会（組織図）及び加盟している14団体による主催事業を支援する。



○芸術文化情報の提供

共催・後援承認団体のちらし等を公民館等に掲出及び広報に掲載して情報提供に努める。

②地域文化活動の支援

【リーディング施策関連事業】

○市民の地域文化活動への支援

市民活動団体の自主的な事業に協力及び連携し、市民主体のまちづくりを支援する。

(3) 子どもをはじめとする次世代の育成

①子どもたちの文化芸術活動の充実

○文化芸術活動体験の実施

②芸術文化活動を支える人材育成の推進

○芸術文化協会と連携し、地域の文化芸術活動を支える人材育成を支援する

2 文化財の保護・活用

当教育委員会では、心に豊かさをもたらす文化の保護と振興を図ることを目標に文化財の保護及び活用と周知に努め、市民の郷土意識の涵養を図る各種事業を実施している。

(1) 文化財の保護

①指定文化財保護事業

○有形文化財、史跡及び天然記念物の保存

印西市には、国6件、県17件、市26件の計49件の指定文化財及び1件の国登録文化財がある。指定文化財の維持管理は、所有者及び管理者が行っているが、教育委員会では保存に対する適切な指導に努め、所有者及び管理者の負担の軽減を図るため、文化財保存事業に対する助成制度を設けている。

○無形民俗文化財の継承支援

市内には県・市指定の無形民俗文化財保存会が6団体活動しており、郷土の伝統芸能の伝承及び後継者養成を図るため、市補助金を交付している。

○文化財の普及啓発

・文化財防災訓練

文化財防火デーにあわせ、文化財所有者・地区住民・消防署・消防団などの協力を得て、文化財防災訓練を毎年実施している。



▲文化財防災訓練（H29年度 宝珠院）

②文化財基礎調査事業

○仏像調査・石造物調査の実施

市内に残る文化財の保護活用を図るため、旧印旛地区の仏像調査及び旧本埜地区の石

造物調査を実施している。

また、成果報告書として『印西市の仏像（本埜地域編）』を刊行した。

③埋蔵文化財の保護事業

市内には、750ヶ所を超える原始から近現代にかけての遺跡（埋蔵文化財）が存在する。埋蔵文化財は地中に包蔵されているため、その範囲や密度を明確に把握することは難しく、遺跡内における開発行為等に対して円滑な調整、指導を行うために常にその状況の把握に努めている。

○市内主要遺跡調査の実施

市内に多く所在する遺跡のうち特に重要である遺跡を重点的に保存・活用するため、遺跡の測量調査及び範囲確認調査を実施してきた。昨年度は、道作1号墳、4号墳及び5号墳の地中レーダー探査を実施した。

○埋蔵文化財の取扱い事務及び埋蔵文化財包蔵地の保護

事業者の開発行為等に伴う発掘調査に対し、随時確認調査を実施して個人及び事業者負担の軽減を図っている。

○道作古墳群活用事業の推進

道作1号墳について、昨年度は平成28年度の探査結果をもとに保存目的の確認調査を行った。結果として、箱式石棺と呼ばれる石でできた埋葬施設が発見された。この結果をもとに今後の保存・活用に向けた検討を行っていく。

また、市民活動団体と協働で道作古墳群の見学会を実施している。



▲道作1号墳から検出した箱式石棺

（２）文化財の活用

①文化財の活用事業

市内に所在する文化財の周知及び地域文化の振興を目的として、文化財に関する資料の提供、市内の文化財を紹介する文化財めぐり、公民館等での文化財に関する講座の講師派遣等、さまざまな事業を通じ文化財の普及・活用に努めている。

○有形文化財、史跡及び天然記念物の活用 ・貝化石採集・観察会

約12～13万年前の貝化石を含む地層が露頭として見学できる国天然記念物「木下貝層」で、貝化石採集・観察会を実施する。指定地は木下万葉公園として公開されているが、指定地での採集は法律で禁止されているので、活用事業として次のとおり事業を行う。

期日 平成30年8月9日（木）

概要 小学生の親子と中学生を対象に、国指定天然記念物木下貝層を見学後、場所を移動して貝化石の観察会を行う。



▲貝化石採集・観察会（H29年度）



▲民具の保管庫見学（H27年度）

・民具収集・公開事業

市内の民具類を収集・整理し、保管・公開するとともに、活用事業として市内小学校の資料見学等を実施している。

○無形民俗文化財の公開

毎年、無形民俗文化財に指定された伝統芸能の公開事業を、獅子舞や神楽の保存会が中心となって実施している。

昨年度は、無形民俗文化財映像記録のDVD化を行った。

【平成30年度公開予定】

| 名称 | 公開日 |
|------------|--------|
| 八幡神社の獅子舞 | 4月15日 |
| 平岡鳥見神社の獅子舞 | 5月3日 |
| 別所の獅子舞 | 8月24日 |
| いなざき獅子舞 | 9月23日 |
| 鳥見神社の神楽 | 10月17日 |
| 浦部の神楽 | 10月21日 |



▲八幡神社の獅子舞（H29年度）



▲鳥見神社の獅子舞（H29年度）

○埋蔵文化財の活用

市民活動団体と協働で、道作古墳見学会を実施している。

また、昨年度は、道作1号墳発掘調査に伴う現地説明会を開催した。

②印旛歴史民俗資料館運営事業

（※P116～117参照）

【指定・登録文化財】

○ 指定文化財

平成30年6月1日現在

| 区分 | 種類 | 名称 | 所在地・伝承地 | 指定年月日 | 所有者・伝承者 | |
|------------|------------|----------------------------------|----------------------------|--------------|--------------|-----|
| 国 | 有形・建造物 | 宝珠院観音堂 | 小倉1138 観音堂 | 昭和9. 1. 30 | 宝珠院 | |
| | 有形・建造物 | 泉福寺薬師堂 | 岩戸1671 | 昭和52. 6. 27 | 泉福寺 | |
| | 有形・建造物 | 栄福寺薬師堂 | 角田2 | 昭和29. 9. 17 | 栄福寺 | |
| | 有形・彫刻 | 銅造不動明王立像 | 結縁寺516 結縁寺 | 大正3. 4. 17 | 結縁寺 | |
| | 有形・彫刻 | 木造薬師如来坐像(七仏薬師) 木造薬師如来立像(七仏薬師) | 松虫7 | 昭和34. 6. 27 | 松虫寺 | |
| | 記念物・天然記念物 | 木下貝層 | 木下1944-1ほか | 平成14. 3. 19 | 印西市 | |
| 県 | 有形・彫刻 | 木造毘沙門天及び両脇侍立像 | 松崎396 毘沙門堂 | 昭和29. 3. 31 | 多聞院 | |
| | 有形・彫刻 | 木造延命地藏菩薩坐像 | 和泉971 | 昭和30. 12. 15 | 泉倉寺 | |
| | 有形・彫刻 | 銅造十一面観音立像 | 木下777 上町観音堂 | 平成6. 2. 22 | 三宝院 | |
| | 有形・彫刻 | 木造地藏菩薩立像 | 別所1005 | 平成7. 3. 14 | 地藏寺 | |
| | 有形・彫刻 | 木造不動明王立像及び毘沙門天立像 | 小林1615 | 平成25. 3. 1 | 西福寺 | |
| | 有形・彫刻 | 木造薬師如来坐像 | 平賀2146 | 昭和42. 3. 7 | 来福寺 | |
| | 有形・彫刻 | 瀧水寺木造金剛力士像 | 滝1009 | 平成3. 2. 15 | 瀧水寺 | |
| | 有形・工芸品 | 梵鐘・応安二年在銘 | 大森2034-1 | 昭和47. 9. 29 | 長楽寺 | |
| | 有形・工芸品 | 鋳銅孔雀文磬 | 松虫7 | 昭和60. 3. 8 | 松虫寺 | |
| | 有形・工芸品 | 梵鐘 | 竜腹寺626 | 昭和47. 1. 28 | 龍腹寺 | |
| | 有形・工芸品 | 梵鐘・建武五年在銘 | 滝1009 | 昭和47. 1. 28 | 瀧水寺 | |
| | 有形・考古資料 | 馬込遺跡出土瓦塔 | 木下1489-1 木下交流の杜歴史資料センター | 平成20. 3. 18 | 印西市 | |
| | 民俗・有形民俗文化財 | 押付の水塚 | 押付地先 | 昭和53. 2. 28 | 個人 | |
| | 民俗・無形民俗文化財 | 鳥見神社の獅子舞 | 平岡1476 鳥見神社 | 昭和30. 12. 15 | 平岡鳥見神社獅子舞保存会 | |
| | 民俗・無形民俗文化財 | 浦部の神楽 | 浦部2125 鳥見神社 | 昭和42. 12. 22 | 浦部神楽保存会 | |
| | 民俗・無形民俗文化財 | 鳥見神社の神楽 | 中根1339 鳥見神社 | 昭和36. 6. 9 | 大和神楽保存会 | |
| | 記念物・天然記念物 | 将監のオニバス発生地 | 将監地先 | 昭和52. 3. 8 | 個人 | |
| | 市 | 有形・建造物 | 弥陀一尊武蔵型板碑 | 浦部1978-1 | 昭和57. 8. 5 | 観音寺 |
| | | 有形・建造物 | 弥陀三尊下総型板碑 | 小林1841 | 昭和57. 8. 5 | 光明寺 |
| 有形・建造物 | | 板石塔婆 | 吉高533-1-2 | 昭和51. 6. 1 | 迎福寺 | |
| 有形・建造物 | | 板石塔婆 | 岩戸1742 印旛歴史民俗資料館 | 平成3. 5. 8 | 個人 | |
| 有形・彫刻 | | 福聚院阿弥陀三尊立像 | 中根1378 | 平成5. 6. 22 | 福聚院 | |
| 有形・彫刻 | | 薬師如来立像 | 滝1008-1 | 平成22. 2. 19 | 瀧水寺 | |
| 有形・工芸品 | | 鋳銅罎口 | 竹袋141 竹袋観音堂 | 昭和54. 9. 10 | 三宝院 | |
| 有形・工芸品 | | 観音寺鋳銅罎口 | 浦部1978-1 | 昭和57. 8. 5 | 観音寺 | |
| 有形・工芸品 | | 鋳銅罎口 | 松虫7 | 昭和51. 6. 1 | 松虫寺 | |
| 有形・工芸品 | | 曼荼羅掛軸 | 笠神725 | 昭和54. 5. 28 | 南陽院 | |
| 有形・工芸品 | | 龍湖寺絵馬 | 物木213 | 平成5. 6. 22 | 龍湖寺 | |
| 有形・古文書 | | 吉岡家河岸関係文書 | 木下地先 | 平成3. 6. 4 | 個人 | |
| 有形・考古資料 | | 常滑の大壺 | 岩戸1742 印旛歴史民俗資料館 | 昭和51. 6. 1 | 印旛村文化財保護の会 | |
| 有形・歴史資料 | | 小金牧鹿狩資料「村小旗」 | 木下1489-1 木下交流の杜歴史資料センター | 平成3. 6. 4 | 印西市 | |
| 有形・歴史資料 | | 高札(五榜の掲示) | 酒直ト杭地先 | 平成17. 7. 6 | 個人 | |
| 民俗・無形民俗文化財 | | 別所の獅子舞 | 別所1005 地藏寺 | 昭和41. 4. 19 | 別所獅子舞保存会 | |
| 民俗・無形民俗文化財 | | いなざき獅子舞 | 和泉622 鳥見神社 | 昭和41. 4. 19 | いなざき獅子舞保存会 | |
| 民俗・無形民俗文化財 | | 八幡神社の獅子舞 | 中根1092 | 昭和49. 4. 1 | 八幡神社の獅子舞保存会 | |
| 記念物・史跡 | | 月影の井 | 浦部1261-2 | 昭和43. 4. 25 | 月影の井保存会 | |
| 記念物・史跡 | | 上宿古墳 | 大森地先 | 昭和48. 1. 19 | 個人 | |
| 記念物・史跡 | | 武西の百庚申塚 | 武西1183-2, 1184-2 | 平成11. 3. 25 | 印西市 | |
| 記念物・史跡 | | 泉新田大木戸野馬堀遺跡 | 草深1878-7, 泉70-1 | 平成17. 8. 16 | 印西市 | |
| 記念物・史跡 | | 道作1号墳, 道作4号墳, 道作5号墳 | 小林字馬場2826-1, 2826-5 | 平成26. 3. 24 | 印西市 | |
| 記念物・史跡 | | 掩体壕 | 東の原三丁目108 | 平成28. 9. 23 | 印西市 | |
| 記念物・天然記念物 | | 吉高の大桜 | 吉高930-1-1 | 昭和56. 10. 15 | 個人 | |
| 記念物・天然記念物 | | 藤の木 | 中根地先 | 昭和54. 5. 28 | 個人 | |

○ 登録文化財

| 区分 | 種類 | 名称 | 所在地 | 登録年月日 | 所有者 |
|----|--------|-----------------|--------|-------------|-----|
| 国 | 有形・建造物 | 岩井家住宅主屋(旧武蔵屋店舗) | 木下1645 | 平成19. 12. 5 | 個人 |

3 市史編さん事業の推進

(1) 市史編さん事業の推進

市の歴史的変遷を学術的かつ系統的に記述し、市民の郷土に対する正しい理解と愛郷心の高揚を図り、もって市勢の発展に寄与することを目的に、市史の編さんに取り組む。

① 市史編さん事業

○市史刊行に向けた資料収集・調査等の実施

印西市史編さん基本方針に基づき、平成32年を第1次とする刊行計画に沿って、市史編さん専門委員（専門部会）を運営し、市史編さん資料の調査、研究等を行う。

○市史講座等の実施

地域史料を活用した市史講座等を実施する。平成30年度は、市史編さん講演会、市史編さん講座の開催を予定する。



▲平成29年度市史編さん講演会

○市史及び市史研究誌の刊行

資料編近現代の編さん作業を進める。

平成30年度は『印西市史 資料編 近現代2』の刊行を予定する。

○市史刊行物の頒布

市史刊行物は、市立図書館、学校図書館等に配置して市民の利用に供するほか、市役所生涯学習課、市内公民館、中央駅前地域交流館、印旛歴史民俗資料館、木下交流の杜歴史資料センター各窓口で有償頒布する。

【主な市史刊行物一覧】

| | |
|--------------------------|--------|
| 『印西市歴史読本』 | 原始・古代編 |
| 同 | 中世・近世編 |
| 同 | 近代・現代編 |
| 『印西町史 史料集近世編』 | 1～4 |
| 『印西町史 文化遺産編』 | |
| 『印西町史 民俗編』 | |
| 『印旛村史 通史』 | I～II |
| 『印旛村史 近世編史料集』 | I～III |
| 『印旛村史 近代編史料集』 | I～II |
| 『本埜村史 史料集近世編』 | 1～4 |
| 『本埜村史 史料集近現代編』 | |
| 『本埜の歴史』（普及版） | |
| 『ふるさと歴史アルバム いんざい』 | |
| 『新・印西名所図会』 | |
| 市史研究誌『印西町の歴史』（創刊号～第12号）、 | |
| 『印西の歴史』（創刊号～第11号） | |

(2) 地域史料の保存と活用

① 地域史料の保存及び活用

○木下交流の杜歴史資料センターの管理・運営

木下交流の杜歴史資料センターは、市民の歴史及び文化に対する理解と認識を深めるとともに、市民のふるさと意識の醸成と相互理解を図るために設置された。市史編さんを主な業務とし、市民の共通財産である歴史資料の収集や保存に努めている。また、その歴史



▲施設的全景

資料の活用を図るため、印西市史の刊行や展示・講座等の開催を通じて、市民の方々が地域の歴史に触れ、郷土への理解を深める。

施設の概要

| | |
|------|--------------------------------------|
| 所在地 | 印西市木下1489番地1 |
| 電話 | 0476-40-3500 |
| 開所日 | 平成28年4月27日 |
| 敷地面積 | 5,493.76㎡ (一部屋外展示場あり) |
| 建物面積 | 554.30㎡ |
| 延床面積 | 499.55㎡ |
| 展示室 | 157.1㎡ |
| 収蔵庫 | 222.4㎡ (第1収蔵庫・第2収蔵庫・古文書収蔵庫・資料収蔵庫) |
| 作業室 | 36.0㎡ |
| 事務室 | 27.0㎡ |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造) 地上1階平屋造 |
| 駐車場 | 35台 |



▲展示室

利用案内

| | |
|------|--|
| 開館時間 | 午前9時から午後5時まで |
| 休館日 | 月曜日(この日が祝日に当たるときはその後の日で最も近い休日でない日)、祝日、年末年始、特別の事情により教育委員会が認めた日 |
| 入館料 | 無料 |
| 展示概要 | 天然記念物木下貝層の貝化石や千葉県指定有形文化財馬込遺跡出土瓦塔・瓦鉢等、木下周辺の原始から近代初めまでの歴史資料を中心に展示する。 |
| 隣接施設 | 木下交流の杜広場、木下万葉公園、天然記念物木下貝層指定地 |



▲案内図

○古文書等の調査及び収集

地域に残る歴史資料(古文書等)の調査、収集を随時実施する。

○古文書等の整理及び保存活用

収集した地域史料は、歴史資料センターにおいて整理、保管し、展示等に活用する。

② 歴史公文書の収集、整理保管

○歴史公文書の引継、整理保管

完結文書のうち歴史的、文化的資料である歴史公文書を収集、選別し、移管を受けて整理、保管する。

印西市文化ホール



▲印西市文化ホール

文化ホールは、音楽・演劇・芸能など文化芸術活動の拠点として、積極的にこれらの事業を企画・実施し、市民の芸術文化鑑賞の機会と自主的な活動への支援を行っている。

また、公民館・図書館などの社会教育施設や学校・幼稚園などの学校教育施設と連携を図りながら、音楽・演劇などの持つ特性を生かした青少年の健全育成や生涯学習の振興に努めている。

【施設の概要】

- 所在地 印西市大森 2 5 3 5
- 敷地面積 施設用地 4, 9 5 0. 8 8 m²
駐車場用地 2, 6 4 3. 9 9 m²
- 建物構造 鉄骨鉄筋コンクリート造
地上 4 階建て
- 延床面積 5, 3 1 7. 8 2 m²
- 駐車場 6 0 台 (ホール正面)
2 3 台 (ホール北側)

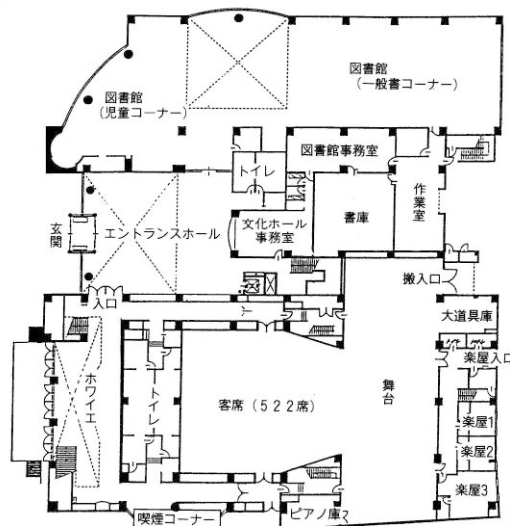
【施設内容】

- 客席数 一般席 5 2 2 席 (ワンスロープタイプ)
車椅子席 4 席・親子席 6 席
- 舞台 間口 1 2 m 奥行 1 2 m
高さ 7 ~ 8 m (可動)

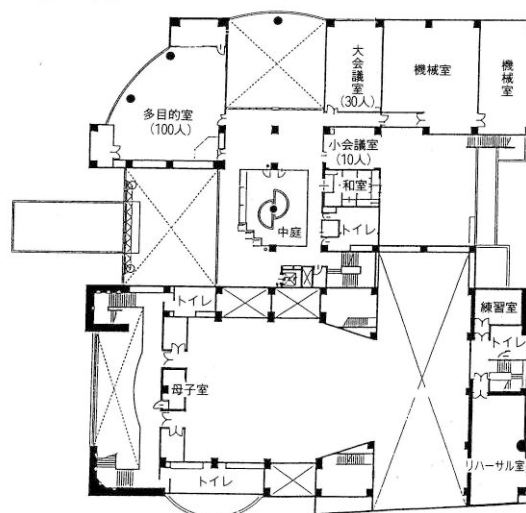
- 楽 屋 楽屋 1 (洋室) 定員 6 人
楽屋 2 (洋室) 定員 7 人
楽屋 3 (和室) 定員 1 4 人
- 会議室等 多目的室 1 9 4. 3 2 m² 定員 1 0 0 人
大会議室 9 9. 6 8 m² 定員 3 0 人
小会議室 3 7. 8 1 m² 定員 1 0 人
和 室 3 3. 4 2 m² (1 0 畳)
練習室 3 5. 3 5 m²
リハーサル室 9 5. 5 3 m²

【文化ホール平面図】

1 階平面図



2 階平面図



(1) 主催事業

文化ホールでは、文化芸術の普及に向けた情報発信と地域文化の振興を目的に鑑賞型事業と地域文化振興型事業を実施し、市民に芸術文化や創作活動の発表、鑑賞の場を提供している。

鑑賞型事業としては、ホール内の壁面左右上部にある残響可変板を生かしたクラシックやポピュラー音楽などのコンサート（音楽）、演劇・ミュージカル（演劇）、毎年恒例のいんざい寄席（古典芸能）や懐かしい名作や話題作を上映する文化ホール映画会（映画）など、市民の芸術文化への興味・関心を高められるようさまざまなジャンルの事業を実施している。

また、地域文化振興型事業としては、市民の福祉向上と芸術文化発展への寄与を目的にロビーコンサートや参加型事業（ワークショップ）などを実施し、芸術文化への市民参加、体験の場を提供している。

(2) ロビーコンサート

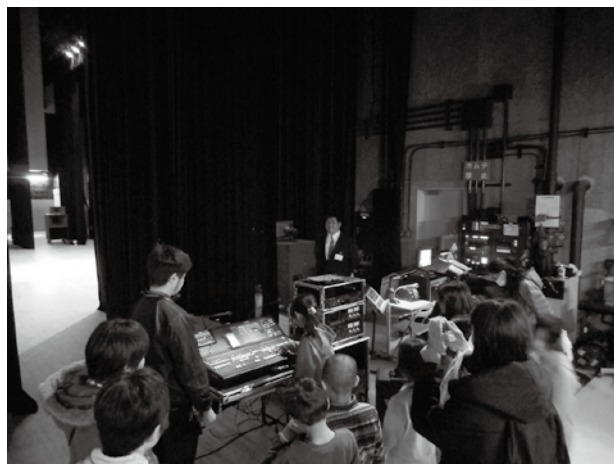
地域文化・芸術の振興と来館者への鑑賞やふれあい、憩いのひと時の場となるよう、文化ホールのホワイエを芸術文化発表の場として開放している。ロビーコンサートでは、さまざまなジャンルの芸術文化を気軽に、より身近に体感することができる。

(3) 展示コーナー「市民招待席」

市民の趣味や特技を活かした、美術工芸作品などの発表の場として、エントランスホールに展示コーナーを設置している。市民招待席は文化ホールのエントランスを飾る素敵な空間として、多くの市民に利用されている。

(4) バックステージツアー

普段は見るできない舞台の裏側や、大きな舞台装置が動く様子を見学したり、照明や音響設備の操作体験できるツアーを市内在住の小学生以上を対象に行った。



▲バックステージツアーのようす

【平成30年度主催事業日程表】

平成30年5月22日現在

| No | 実施月日 | 主 催 事 業 名 | ジャンル |
|----|---------------|------------------------------------|---------------|
| 1 | 6月17日 (日) | 立川談春独演会 2018 | 古典芸能 鑑賞型 |
| 2 | 7月1日 (日) | 水森かおりコンサート ～歌謡紀行～ | 歌謡・演歌 鑑賞型 |
| 3 | 8月18日 (土) | ケロボンズファミリー コンサート | ファミリー向 鑑賞型 |
| 4 | 9月15日 (土) | クラシック・ガラ いんざい 2018 | クラシック 鑑賞型・ |
| 5 | 10月7日 (日) | 田中彩子ソプラノ リサイタル 2018 | クラシック 鑑賞型 |
| 6 | 12月16日 (日) | ワークショップ 「キッズ・ミート・ ミュージック」 | ファミリー向 参加型 |
| 7 | 12月16日 (日) | クリスマス・ファミリー・コンサート 「キッズ・ミート・ジャズ」 | ファミリー向 鑑賞型 |
| 8 | 2月11日 (祝日) | 松下奈緒ピアノコンサ ートツアー | Jポップス 鑑賞型 |
| 9 | 年3回 | 文化ホール映画会 | 映画 鑑賞型 |
| 10 | 約10公演 | 芸術文化発表会 ロビーコンサート | 地域文化 振興型 |

印旛歴史民俗資料館

印旛歴史民俗資料館は、地域の考古、歴史、民俗等の資料等を保存及び活用し、市民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため設置された。

資料の収集・整理・保存を行うとともに年間を通して見学できる常設展示、開催期間を定めた企画展示、各種教室や講座の開催などの資料の活用、市民や印西の歴史・文化に関心を持つ方への情報提供等を通じて地域文化の振興と文化財の保護・活用に努める。



▲印旛歴史民俗資料館

(1) 施設の概要

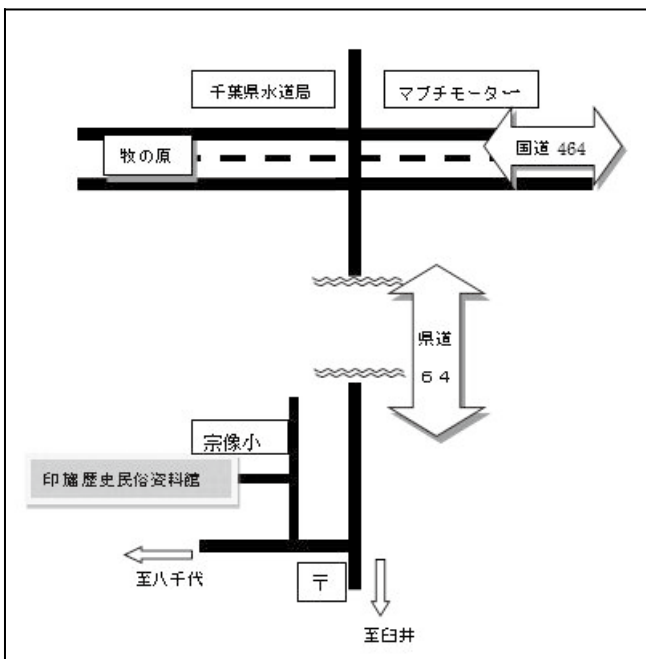
所在地 千葉県印西市岩戸1742
 電話 0476-99-0002
 開館 昭和61年10月6日
 敷地面積 1,123.95㎡
 延床面積 822.311㎡
 構造 鉄筋コンクリート造 平屋建

(2) 利用案内

開館時間 午前9時から午後5時まで
 休館日 月曜日（この日が祝日に当たるときはその後の日で最も近い休日でない日）、祝日、年末年始、特別の事情により教育委員会が認めた日
 入館料 無料

(3) 収蔵資料（平成30年3月31日現在）

民俗資料 4,558点
 歴史資料 24,066点
 （寄託3件312点含）
 考古資料 2,008箱
 地学資料 203点
 動物資料 25点
 その他関連資料 34,254点



▲展示室（復元民家）

(4) 平成30年度の主な事業

① 収蔵資料整理・保管事業

地域の歴史や文化に係る資料の寄贈・寄託受入に努め、収蔵資料の充実を図り、収蔵資料台帳の整備を行う。あわせて資料の燻蒸消毒及び収蔵庫の温湿度管理を実施して資料の適切な保管を行う。

② 調査研究事業

市内民俗行事調査、市内外に所在する資料調査を実施する。

③ 展示事業

○ 常設展示 通年

市域の人々の暮らしを示す農具、漁具、生

活道具などの民俗資料を中心に地学資料、考古資料、歴史資料の展示を行っている。

④ 普及事業

歴史民俗資料館の活動を多くの人に知っていただき、利用促進を図るため、展示説明、学習室の開放、資料の利用対応、情報提供・学習支援、他事業・地域との連携構築、教室・講座等を開催する。

教育機関に対しては、小学校社会科学習支援や学芸員資格取得を目指す大学生に館務実習を行い、教育及び人材育成に寄与する。

また、印西市民アカデミーへの協力を通じて生涯学習活動との連携を図る。

講座・体験教室実施予定一覧

| 事業名 | 対象 | 内容 | 日時 | 定員 | 備考 |
|-------|-------------------------|--|----------------|------------------------|-------------|
| 資料館講座 | 市内在住, 在勤者 | 「(仮称) ミスティカル宗像」(1回完結) | 2月2日(土) | 80名 | |
| 体験教室 | 小学生以上 (小学校低学年は保護者同伴) | 古代の技術や伝統的な技術の体験を通じて身近な歴史や文化を学ぶ。(4教室開催予定。教室ごとに完結) | 7月~12月 (予定) | 10名~20名 (教室によって異なる) | 材料費 実費負担 |



▲ 資料館講座



▲ 体験教室 「正月かざり」

